

【アドベンチャーラリー】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。

本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

地図を見ながら、周辺の森に点在するOLポストと課題ポイントをさがします。グループで力を合わせ課題をクリアしながら進みます。

活動に必要なもの

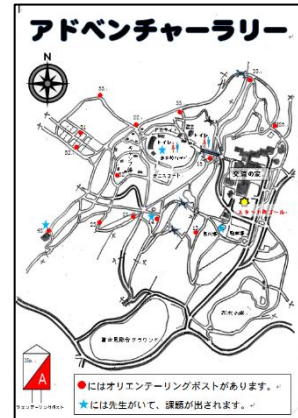
- 団体（個人）で用意するもの
 - ①水筒 ②帽子 ③タオル ④雨具（動きやすいもの） ⑤運動靴 ⑥荷物を入れる背負えるバッグ
 - ⑦肌が露出しない服装 **⑧アドベンチャーラリーマップ・解答用紙(HPから事前ダウンロード可能)**
- 交流の家で貸出可能なもの
 - ①クマ鈴（班に1つ） ②クリップボード（班に1つ） ③基準の時計（団体に1つ）
 - ④解答 **(HPから事前ダウンロード可能)**
 - ⑤各アクティビティ備品 **(「アクティビティ説明マニュアル」参照)**

活動前の準備

- 入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- 使用するアクティビティと実施場所を交流の家職員と確認する。
- 貸出希望物品を事務室へ取りに行く。
- 活動場所で、用具の準備を行う。

活動の流れ

- ①集合場所に班ごとにならび、物品を配布する。
- ②引率者から、活動上の留意点等の説明をする。**(セーフティ動画視聴)**
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり取り及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。



留意点

- **R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。**
また、交流の家職員からの説明（セーフティトーク）についても原則行いませんので、HP掲載のセーフティ動画を必ず視聴の上、実施をしてください。
- **道に迷い長時間戻ってこないグループがあった場合には、事務室にご連絡ください。**
- **マダニやアブ等刺される被害があります。肌が露出しない服装で活動してください。**
- **雷、強風、大雨など天候の変化がありましたら、すぐに中止してください。**
- **安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。**